

# 令和元年度 全県共通事業重点メニュー 「公衛協発・ひろしま美化大作戦」実施要領

## 1. 主 旨

私たちは、海・山・川などの自然から、暮らしに欠かせないさまざまな恩恵を受けている。次世代に住みよい環境を残すこと、継続して自然の恩恵を享受できる環境を維持することを目的に「公衛協発・ひろしま美化大作戦」を実施する。

この事業では、地域で展開される環境保全活動の継続と促進を支援し、県内の活動実績を集積し、公衛協の活動を広く PR していくことを目標とする。

また、集めた記録は、広島県と共有し、瀬戸内海の環境の保全に係わる広島県計画の実績として報告する。あわせて、2020 年に実施される第 37 回全国都市緑化ひろしまフェアに寄与できるように意識して展開する。

## 2. 実施主体

市町・支部・地区・学区公衛協

＊ただし、活動記録の作成など、事務機能を有する公衛協であることが条件。

＊他の市町公衛協や、支部・地区・学区公衛協での共同開催、女性会や森林ボランティアなど、他団体との連携も積極的に実施する。

## 3. 活動場所

各公衛協の活動範囲（市町・支部・地区・学区エリア内）における海岸・河川・里山・山林・街・市町境・地区境など

2019 年・2020 年は、取り組み目標として花いっぱい活動の普及と支援を実施する。

## 4. 期 間

令和元年度（2019 年 4 月 1 日～2020 年 3 月 31 日）

## 5. 活動内容

### （1）県内の美化活動実績収集

地域で行なっている『地域清掃・美化』『水質改善・保全』『里地・里山づくり』の活動を市町・支部地区・学区のそれぞれの単位で実施された実績を四半期ごとに報告・集計することで、県内の住民活動の見える化、発信強化につなげる。

#### ①活動実績報告（様式 1-①、1-②）

・公衛協が関わって実施した美化活動は、すべて事務局へ報告する。

【日時、事業名、場所、参加者数、成果】

・県内の美化活動実績収集は、四半期ごとに公衛協事務局へ文書で協力を依頼する。

【日時・事業名・場所・参加者数・主催・成果】

《4 半期ごとの報告》

実施月		報告月
4 月～6 月実施分	→	7 月に報告
7 月～9 月実施分	→	10 月に報告
10 月～12 月実施分	→	1 月に報告
1 月～3 月実施分	→	4 月に報告

#### ②活動実績の周知

活動実績を住民に周知し、公衛協活動の PR を行う。

### ③実績の集積と報告

集められた1年間の活動実績は、広島県に提供し、広島県が策定する「瀬戸内海の環境の保全に関する広島県計画」の環境保全思想の普及及び住民参加の推進に向けた実績として報告する。

### (2) 緑化・花いっぱい運動

緑化事業や花いっぱい運動などを通じて、地域の『わ（環・輪・話・和）』を形成するとともに、活動を通じて脱温暖化、防災の視点も含めて取り組みにつなげていく。

#### ①資材の提供

当協会のコンクリート圧縮試験では、多くのテストピース（10cm×20cm 約3kg）が持ち込まれ、検査後は廃棄されている。この資材を有効活用して花壇づくりなどに活かしてもらいたい。なお、このテストピースは無償で提供する。



\* 運搬は原則、各自でお願いします。

\* 持ち帰る際は、法令を遵守し積載オーバーにならないよう注意する。

\* 不要になったからと不法投棄につながらないようにお願いします。

#### ②費用の助成

上記①を活用して新たな活動の場を造成する場合に、必要資材を次の額を上限に支援する。

・花壇の面積1㎡につき5,000円。上限50,000円。

#### ③手続き

指定様式【資材・助成金申請書・誓約書 様式2】により必要事項を記入の上、申請をしていただくと共に、完成後は報告書【資材助成金報告書 様式3】を提出すること。

### (3) 支援グッズの提供

従来から実施している美化活動に係るのぼり、横断幕などを作成する。また、「アドプトネットひろしま」として、各地に設置されている看板が老朽化し掲示内容が不明瞭となった場合は、更新を行う。



## 6. 経 費




グッズの作成費は、環境・健康募金の環境協配分金を充てて作成する。

それ以外で発生した事業実施についての経費は、各市町・地区・学区公衛協で負担すること。

## 7. 持続可能な開発目標（SDGs）について

この事業は、持続可能な開発目標(SDGs)17の目標のうち、5つの目標達成に関わる取り組みです。

目標	詳細
	目標11 [住み続けられるまちづくりを] 都市と人間の住居地を包摂的、安全、強靱かつ持続可能にする
	目標12 [持続可能な消費と生産] 持続可能な消費生産形態を確保する。

 <p>13 気候変動に 具体的な対策を</p>	<p><b>目標 13 [気候変動に具体的な対策を]</b> 気候変動とその影響に立ち向かうため、緊急対策を取る。</p>
 <p>14 海の豊かさを 守ろう</p>	<p><b>目標 14 [海の豊かさを守ろう]</b> 海洋と海洋資源を持続的な開発に向けて保全し、持続可能な形で利用する。</p>
 <p>15 陸の豊かさも 守ろう</p>	<p><b>目標 15 [陸の豊かさも守ろう]</b> 陸上の生態系や森林の保護・回復と持続可能な利用を推進し、砂漠化と土地の劣化に対処し、生物多様性の損失を阻止しよう</p>

○第 37 回全国都市緑化ひろしまフェアとは

全国都市緑化フェア（以下、「緑化フェア」という。）は、都市緑化意識の高揚、都市緑化に関する知識の普及等を図ることにより、国、地方公共団体及び民間の協力による都市緑化を全国的に推進し、もって緑豊かな潤いのある都市づくりに寄与することを目的とする。（全国都市緑化フェア開催要綱第 1 条）

緑化フェアは、ドイツのガーデンショー※ 1 やオランダの園芸博覧会※ 2 を参考に事業を検討し、昭和 58 年（1983 年）に大阪府で第 1 回目が開催されて以来、全国各地で毎年度開催されており、平成 32 年（2020 年）の全国都市緑化ひろしまフェア（以下、「ひろしまフェア」という。）は第 37 回目となる。

[問い合わせ／提出先]（一財）広島県環境保健協会 地域活動支援センター 担当：馬場田  
〒730-8631 広島市中区広瀬北町 9-1  
TEL：082（293）1512 FAX：082（293）1524 Eメール：[shinichi.babata@kanhokyo.or.jp](mailto:shinichi.babata@kanhokyo.or.jp)